



# 駒中だより

はじめ あいさつ 思いやり

台東区立駒形中学校 令和8年6月1日発行

こ こころざしの高い生徒  
ま 学び続ける生徒  
が 我慢できる生徒  
た 他を思いやる生徒

## 子どもにとっては一大事

校長 渡邊 和彦

「部活に塾に習い事、それに日ごろの予習復習。友達の付き合いや家の手伝い。自分をリセットするための趣味や遊び時間だって十分に確保しなくてはならない。人によっては、スマホの時間も YouTube の時間もしっかりとらないと落ち着いていられない。定期考査が近くなればいつも以上に勉強をしなくちゃいけない。最近の中学生は忙しい。大人には中学生に時間があるように見えても、実はそんなに余裕があるわけではないのです。」以前、このような一節を目にしました。大人から見れば「青春」の一言で片付けられる毎日も、その内情は、分刻みのスケジュールを必死にこなす多忙さに満ちています。特にこの季節、本校の生徒たちは始業式から怒涛の行事ラッシュへと突入しています。地域の祭りもあります。

5月12日：生徒総会

5月15日：1年生オリエンテーリング

5月20日～22日：3年生修学旅行

6月20日：運動会

6月29日～7月2日

：2年生霧ヶ峰移動教室

7月 4日：駒中まつり



これだけの大きなイベントが、（これに伴う準備や係会議も）わずか2ヶ月の間に波のように押し寄せます。さらに9月からは校舎改修で、南側第一校庭に建設中の仮校舎への引っ越しも控えています。慣れ親しんだ学び舎が変わるという環境の変化は、多感な時期の生徒たちにとって、前もって知っているとはいえ、私たちが想像する以上に大きな出来事です。大人にとっては大したことのないこと「よくある行事の一つ」だとしても、それにまつわる人間模様は、子どもたちにとって、一つひとつが自分たちの世界を左右する「一大事」です。進級・進学も同じです。人間関係に悩み、準備に追われ、慣れない環境に戸惑う。そんな余裕のない日々の中で、彼らは懸命に自分の居場所を見つけ・創り・守り、明日を模索していきます。

けれど、この「余裕のなさ」こそが、実は未来に向けての何より大切な心の糧なのかもしれません。目の前の「一大事」に全力で向き合い、もがき、なやみ、時にはパンクしそうになりながら駆け抜ける。

そうやって、私たちも大人になりました。今、この瞬間を全力で生きる彼らの「一大事」を、温かい目で見守り、支えていきたいと思います。

## 躍動 駒中生徒のがんばり

【バドミントン部】～区シード権大会～

女子ダブルス☆優勝 3-1・3-2

男子ダブルス☆第3位 3-1・3-2

【第77回東京都中学校地域別陸上競技大会】

女子東部2年100m 第4位

女子東部2年200m 第5位

【第80回台東区中学校ソフトテニス夏季大会】

男子個人 第3位 3-2ペア

【台東区立中学校PTA連合会主催ビーチボールバレー大会】

中2女子チームの部 第3位

3-1 4名

3-2 4名



<6月・7月の予定> ※追加・変更の場合もあります。

6月(水無月)	7月(文月)
2日(月) 前期専門委員会	1日(水) 台東区教育研究会
3日(水) 台東区教育研究会	2日(木) 霧ヶ峰移動教室終
4日(木) 避難訓練	3日(金) 林間学園保護者会
7日(日) 開校記念日	4日(土) 駒中まつり
8日(月) 全校朝礼 教育実習始【~26日】	5日(日) 進路フェア(英語検定2次)
9日(火) 第1回定期考査始【~11日】	7日(火) 避難訓練 前期専門委員会
11日(木) 第1回定期考査終	8日(水) 三者面談始
12日(金) 進路説明会	14日(火) 三者面談終
15日(月) 安全指導	16日(木) 美化日
18日(木) 運動会予行(リバーサイド)	17日(金) 終業式 安全指導
20日(土) 第80回運動会	20日(月) 海の日
22日(月) 振替休業日	21日(火) 夏季休業日始 夏季補充教室期間始
23日(火) 運動会予備日	23日(木) ESS始
24日(水) 学校公開始【~26日】 水泳指導始【~7/31】	24日(金) ESS終 夏季補充教室期間終
26日(金) 学校説明会 学校公開終 教育実習終	27日(月) 夏季水泳教室始
29日(月) 霧ヶ峰移動教室(2年)【~7/2】	28日(火) 夏季水泳教室終
30日(火) 定期健康診断終	29日(水) 林間学園(部活動合宿)始
	31日(金) 林間学園(部活動合宿)終

あいさつは、

いつでもどこでも誰とでも 大きな声で何度でも

